資料２

原子力規制国際アドバイザーと原子力規制委員会との意見交換会合の結果概要

令和８年１１月１８日
原　子　力　規　制　庁

１．趣旨

本議題は、原子力規制国際アドバイザーと原子力規制委員会との間で行われた意見交換会合の結果について報告するものである。

２．概要

原子力規制委員会は、１１月９日（月）に、原子力規制国際アドバイザー４名（リチャード・メザーブ氏、フィリップ・ジャメ氏、ルミナ・ヴェルシ氏、マーク・フォイ氏）との間で意見交換会合を行った。以下の議題について、原子力規制国際アドバイザーからは自身の知見経験を踏まえてアドバイスがあった。

議題１　データ信頼性確保と不正事案への規制対応
議題２　Enabling Regulation（事業者の主体的な安全向上を促す規制）

（参考）原子力規制国際アドバイザー

原子力規制国際アドバイザーとは、原子力利用における安全の確保に係る最新の海外の知見を積極的に取り入れることの重要性に鑑み、原子力規制行政に係る全般的な課題について助言を得るため、原子力規制委員会委員長が委嘱した海外の経験豊富な有識者。

Mr. Richard A. Meserve
米国原子力規制委員会（NRC）元委員長
IAEA 国際原子力安全諮問グループ（INSAG）元議長
Mr. Philippe Jamet
仏国原子力安全局（ASN）元委員
IAEA 元原子力施設安全部長
Ms. Rumina Velshi
カナダ原子力安全委員会（CNSC）前委員長
IAEA 安全基準委員会（CSS）元議長
Mr. Mark Foy
英国原子力規制機関（ONR）前長官（首席検査官）
西欧原子力規制当局者会合（WENRA）前議長

以上